

第8章 南北線(赤羽岩淵～目黒)

2023年4月17日(月)晴れ、南北線の赤羽岩淵駅から目黒駅までの営業キロ21.3kmにリベンジする。この路線は、2000年6月30日(土)、第3回わいわい会(高松一高同窓の歩き会)は7名で歩いた思い出の路線で、音無親水公園や東大前駅などで23年前の懐かしい思い出が蘇る。先週の半蔵門線に引き続き、南北線の仕上げの旅をしたので、東京の街並みがおぼろげに見えてきたような錯覚もした。本日の歩きによって、通算営業キロは、やっと**1万4千5百キロ**を突破し、**1万4千508km(活動日数716日、日本の鉄道の52.4%、地球円周の36.2%)**となった。同時に”日本横断歩き鉄の旅”PDF読本の第53編(千代田線・半蔵門線・有楽町線・副都心線・南北線・新横浜線)が近々執筆できる環境となり、嬉しい限りだ。



※駒込駅、赤羽岩淵駅



※赤羽岩淵駅

本日、前回の半蔵門線の反省もあり、ネットで勉強して臨んだ関係で、多少なりとも、往来の人に聞く回数を減らして臨むことができた。各駅舎立ち寄り時刻は次の通り。

赤羽岩淵(8:55)～志茂(9:14)～王子神谷(9:40)～王子(10:01)～西ヶ原(10:25)～駒込(11:03)～本駒込(11:31)～東大前(11:48)～後樂園(12:17)～飯田橋(12:53)～市ヶ谷(13:17)～四ツ谷(13:36)～永田町(14:04)～溜池山王(14:22)～六本木一丁目(14:55)～麻布十番(15:06)～白金高輪(15:33)～白金台(15:55)～目黒(16:17)

①小田急線、山手線、南北線（駒込駅より）を乗り継いで赤羽岩淵駅に向かう。赤羽岩淵駅には8時49分到着。赤羽岩淵駅構内をデジカメに収めて、北本通りを經由し、志茂駅を目指す。志保駅、王子神谷駅。王子駅共に北本通りにあり、路に迷うことなく3駅ともクリアできる。途中、北清掃工場前を9時22分通過。9時33分、神谷陸橋の交差点で環七通りに合流する。



※志茂駅への路



※志茂駅



※北清掃工場、神谷陸橋



※王子神谷駅



※王子駅

②王子駅は、みどり生命時代、通勤に利用した駅舎であったので懐かしくなる。JR 下を潜り、音無親水公園を散策し、西ヶ原駅を目指す。途中、本年3月7日（火）、第89回わいわい会で荒川都電線つたい歩きで歩いた界限が登場し懐かしくなる。西ヶ原駅には10時25分到着。駒込駅への道筋、旧古河庭園があったのでお邪魔し、20分位庭園の風情を堪能する。駒込駅には11時3分到着。この界限には六義園（りくぎえん）があったが、山手線踏破の際のわいわい会で立ち寄ったことがあるのでパスする。



※音無親水公園



※西ヶ原駅への路



※西ヶ原駅



※旧古河庭園



※駒込駅

③11時8分、山手線を跨ぐ駒込橋を渡る。本郷通りを淡々と歩く。11時26分、諏訪吉祥寺前を通過。本駒込駅には11時31分到着。そして、文京女子短大が界隈にある東大前駅には11時48分到着する。この駅界隈のある東京大学のキャンパスは、23年前、故岡崎先輩の母校でもあり、案内頂いた懐かしい思い出話が蘇る。本郷弥生交差点から言問通りを歩く。12時10分、都営大江戸線や都営三田線が合流する春日駅に12時10分到着。その先を歩いた先に界隈に東京ドームがある後樂園駅には12時17分到着。この駅の丸ノ内線は地上にあり、高校の福田先輩の「地上にある線路の理由談」が懐かしくなる。駅前の立ち食い蕎麦屋（めとろ庵）に立ち寄り一服する。後編に続く！！



※本駒込駅



※東大前への路、東大前駅、東大農学部前



※春日駅、後樂園駅への路



※後樂園駅



※めとろ庵、小石川後樂園

④後樂園駅から飯田橋駅、市ヶ谷駅、四ツ谷駅と JR 線に直結する区間であったので、また、フコク生命時代本社が靖国神社境内にあった関係で、何度もこの界限は往来したことがあり、通行人の誰にも聞かずにクリアできる。小石川後樂園脇を通り、飯田橋駅を目指す。12時41分、都営飯田橋駅前を通過。高速道路がある複雑な交差点を經由し JR 飯田橋駅や南北線の飯田橋駅（12時53分）へ。今でも工事の中飯田橋駅は、私が入社した頃から比べて大変貌。また、その周辺にある法政大学のキャンパスなども。桜並木を經由し、市ヶ谷駅には13時17分到着。市ヶ谷橋を渡り、四ツ谷駅には13時36分到着。



※都営飯田橋駅、JR 飯田橋駅



※飯田橋駅



※市ヶ谷駅への路



※市ヶ谷駅



※四ツ谷駅への路、四ツ谷駅



※四ツ谷駅、永田町駅への路



⑤ここから永田町駅への道筋が本日の一番難しい区間であった。運よく交番があり、直進するか左折するか教えて頂く。後で地図にて確認したところ、直進が正解であったが、交番で教えて頂いた左折の麴町大通りを歩く。13時55分、有楽町線の麴町駅には13時55分到着。麴町四丁目交差点を右折する。14時2分、千代田区立麴町中学校に到着。先週の半蔵門線で見覚えある永田町駅には14時4分到着。



※明治薬科大学、千代田区立麴町中学校



※永田町駅

⑥運よく永田町駅界限にお回りさんがいたので、溜池山王駅への道筋をお伺いする。高架した陸橋を渡り、赤坂見附駅経由での道筋を教えてください。丸ノ内線の赤坂見附駅には14時13分到着。近くに日枝神社・日比谷高校・国立国会図書館がある溜池山王駅には14時22分到着。この駅界限は永田町駅、赤坂見附駅、国会議事堂前駅があり複雑な駅舎・道路構造になっており、何度歩いても理路整然としてインプットされない。





※溜池山王駅

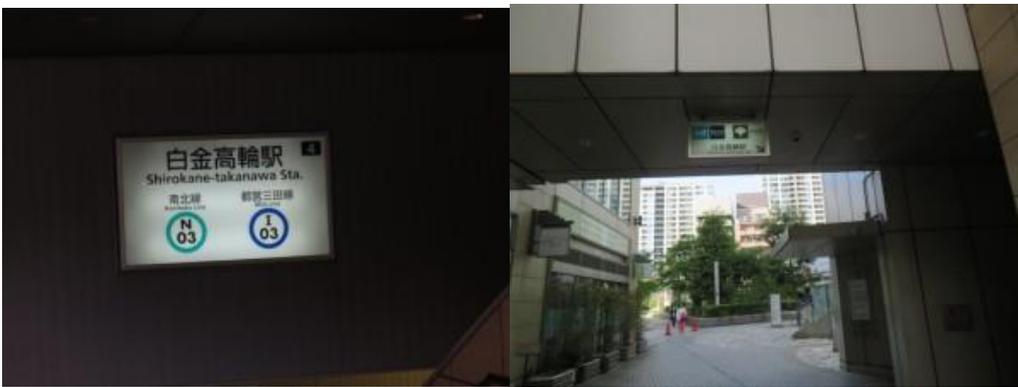
⑦溜池山王交差点の高速道路下を歩いた先に六本木一丁目駅（14時45分）があった。麻布通りを淡々と歩いた先に麻布十番駅（15時6分）があった。地下鉄の看板が目立たない白金高輪駅には15時33分到着。フコクしいらい生命時代通勤でお世話になった白金台駅には15時55分到着。この駅から道路を挟んだ先に当時通ったフコクしいらい生命の本社ビルがあった。また、ランチの際、時々利用させて頂いた東京大学歯科学研究所を見て懐かしくなる。目黒通りを歩き、目黒駅には16時17分到着。途中、品川区の看板を目にし、瞬間的に不安となるが、通行人の方に聞いて安堵する。



※六本木一丁目駅



※麻布十番駅



※白金高輪駅



※白金台駅への路、白金台駅



※フコクしんらい生命の移転前ビル、白金台駅



※目黒駅への路



目黒駅

⑧目黒駅からは山手線、田園都市線を乗り継いで中央林間駅へ。中央林間駅の小料理屋に立ち寄り、本日の疲れを癒す。自宅到着は21時22分であった。これで、第53編のPDF読本が執筆できる環境となり、充実した一日を迎えることができ、天や神、そして本日お世話になった方に感謝また感謝の一日にもなった。

<第3回わいわい会にて（赤羽岩淵～目黒）>

平成13年6月30日（土）小雨模様の天気の中、わいわい会メンバーで行なった。赤羽岩淵駅改札口前に9時半集合し、目黒までの21.3kmのウォーキングを目指すこととする。



名主の滝

赤羽岩淵駅には、私に加え岡崎、桑島、片岡、宇賀神さんの5名が揃った。30分位他のメンバーが来るかも知れないので待つこととした。しかし、結局誰も来なかったが。先頭は桑島さんと片岡さんが務めてくれた。11時頃、王子駅の近郊の「名主の滝」を散策する。12時前、JR駒込駅で鶴巻さんと合流後、岡崎さんに松平家の屋敷を案内してもらう。その後、駒込駅前の「思い川」で昼食をとる。昼食後、片岡さんは所用で帰る（17,220歩）。



思い川



天狗

岡崎さんに母校東京大学の構内を案内してもらおう。「東京大学は前田百万石の屋敷跡」との説明をして頂く。後樂園、飯田橋、市ヶ谷を經由して四ツ谷に出る。飯田橋から市ヶ谷までの桜並木は何度も歩いたことはあるが、四ツ谷までの桜並木を歩いたのは初めてであった。順路は四ツ谷を經由せず永田町に出るのだが、桑島さんの勧めで四ツ谷經由とした。とてもよかった。15時半頃赤坂に着いた頃雨となる。雨宿りもかね「ドトール」で小休止する。15分位休んで、六本木、麻布十番へと進む。麻布十番駅で平尾さんが16時半頃合流。白金高輪を經由して、17時20分頃、目黒駅（万歩計42,511歩）に着く。17時半頃、木内さんが天狗に現れる。そこで2時間位反省会をして解散。自宅に着いたときの万歩計は45,103歩を指していた。雨にあったが、その分暑さを和らいでくれ歩きやすい一日であった。